

# 令和8年度 [2026年度]

## 一般選抜 特別日程

国語問題

<45分>

### 注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開かないでください。
2. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等があった場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
3. 監督者の指示に従って「受験番号」「氏名」を記入してください。
4. 問題冊子は、どのページも切り離さないでください。
5. 試験終了後、この問題冊子は持ち帰ってください。
6. 解答は「解答用紙」に記入してください。

東京医療保健大学

**問題** 次の文章をよく読んで、後の問いに答えなさい。

著作権の都合により掲載いたしません。

著作権の都合により掲載いたしません。

著作権の都合により掲載いたしません。

(藤本一司『倫理学への助走～「わかる」と「わからない」のあいだ』より)

\*問題作成上の都合で、本文（原文）に手を加えてある。

問1 下線部分①～④の漢字の読み仮名を答えなさい。

問2 下線部分 (a) 「もしも、他者の功績を褒め称えることがあっても、それは「私の正しさ」に花を添えるためであって、他者の功績の陰に隠れてしまうことがあってはならない」とあるが、どういう意味か。90字以上、110字以内で、わかりやすく説明しなさい。

問3 「私は正しい」と、自信をもって言えることの負の側面について、あなたの考えを論述しなさい。ただし、次に挙げる三つの条件を満たすこと。

一、総文字数は、256字以上、300字以内であること。

二、以下の【語群】の中から、最低三つ（上限なし）以上の単語（キーワード）を使って論述を行うこと。

三、【語群】の中から使用した単語（キーワード）については、必ず下線を引くこと。同一の単語（キーワード）を論述の中で何度使用してもよいが、その場合にも、その都度下線を付すこと。

例：「世界の人びとが共存していくためには、互いの成長が…」

【語群】

「共存」	「成長」	「排他的」	「自己肯定感」	「価値観」	「正義」	「絶対視」
------	------	-------	---------	-------	------	-------

問4 空欄部《 X 》に入る言葉として最も適当なものを、次のア～エの中から選び、解答欄に記号で答えなさい。

ア、「自らあやまちを認め、これ以上、無駄な殺戮を繰り返すことはやめにしようと言いつつタイミング」

イ、「なぜ、自分の主張は正しく、相手の主張は間違っているのかについての、客観的かつ説得的な根拠」

ウ、「一刻も早く互いに矛を収めて、これ以上、事を荒立てないようにするために不可欠な政治的妥協点」

エ、「私が正しくて、相手が間違っているのに、なぜ私の方から攻撃をやめなければならないのかの理由」